

防災対策の連携強化に向けて！

～神戸地方気象台 六甲砂防事務所の相互視察～

神戸地方気象台と六甲砂防事務所が、双方の業務内容や使用機器について理解を深めるため、相互に視察を行いました。

六甲砂防事務所では、「事務所の事業概要」について説明を行い、現地視察においては、索道活用工事である^{ふかや}深谷堰堤工事現場や、雨量計の視察を行いました。また、神戸地方気象台では、気象台の業務内容に関する説明を受け、施設内設備や屋外に設置されている地上気象観測機器の視察を行い、双方の業務について理解を深めました。今後も六甲砂防事務所と神戸地方気象台は、防災対策の推進に向けて、連携を強化していきます。

六甲砂防事務所 視察概要

日 時：令和7年6月6日（金）13：30～16：30

場 所：【講義】六甲砂防事務所

【視察】雨量計、災害対策室設備、^{ふかや}深谷堰堤工事

参加者数：7名



講義「事務所の事業概要」



視察「災害対策室設備」



視察「雨量観測機器（事務所）」



視察「深谷堰堤工事現場」

神戸地方気象台 視察概要

日 時：令和7年6月11日（水）10：00～12：00

場 所：【講義】神戸地方気象台

【視察】施設内設備、屋外地上気象観測機器

参加者数：16名



視察「施設内設備」



視察「施設内設備」



視察「屋外地上気象観測機器」

～質疑応答～

（六甲砂防事務所 視察）神戸地方気象台より

Q：雨量計のデータ取得はどのようにされているのか？

A：一部は有線ですが、テレメータで飛ばしているものが多い。

Q：索道による堰堤工事で大変なことは何があるのか？

A：コンクリート打設にあたり、索道の打設バケットの大きさに制約があり、索道基地～施工現場を何度も往復する必要がある点がある。また、重機を運搬可能なサイズに分割して運搬し、現地で組み立てる点が大変な作業である。

（神戸地方気象台 視察）六甲砂防事務所より

Q：地震計が県内でも地域によって密度差があるが、どのように配置されているのか。

A：設置に明確な基準はないが、主要な地点に配置している。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局 六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15

TEL：078-851-0535

六甲砂防事務所HP <https://www.kkr.mlit.go.jp/rokko/>

